



令和5年度 学校評価アンケート結果（お知らせ）

初春の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のことと拝察いたします。また、日頃より、本校の教育活動にご支援とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、2学期末にご協力いただきました『学校評価アンケート』の集計結果を報告します。①昨年度より5%以上上がった項目、②昨年度より5%以上下がった項目、③評価A（そう思う）評価B（ややそう思う）の合計値が80%に満たない項目を中心に考察を記します。最終ページに結果一覧表がございますので、併せてご確認ください。

①昨年度より5%以上上がった項目について

No1、3、4の数値が上がったことから、学校の取り組みや児童の様子について、保護者の皆様にご理解いただいていることがわかります。これからも時機を得た情報発信を心がけ、ご家庭との連携を密に進めていきたいと思えます。児童の評価においては、No11「家の手伝い」、21「元気なあいさつ」、22「学校での出来事を家庭で話題にしている」について、数値を上げており、ご家庭における充実度が伝わって参ります。

②昨年度より5%以上下がった項目について

No10「友達と仲よくすごし、思いやりをもって生活」について、保護者の方の評価が7%下がっている一方、児童の評価は3%上がっています。どちらも90%以上の高得点ではありますが、8%の保護者の方がお子様の交友関係について、ご心配されていることも伝わってきます。些細なことでもかまいませんので、気になることがございましたら、すぐにご連絡くださいますよう、お願いいたします。

No16「教師はわかるまで丁寧に教えてくれる」について、児童の評価は3%、保護者の方の評価が7%下がっています。児童の学習の様子を的確に見取り、しっかり指導が行われるよう、今一度職員間で確認をしていきます。

No13「子どもの良さや気持ちを理解」No17「子どもや保護者の相談に適切に対応」についても、児童の評価が下がっていることが気になります。学校では、教育相談に関する職員研修の機会を設けたり、児童への心のアンケートや面談の機会を毎月設定したりしています。今一度、「わかってもらえていない」と感じている児童の気持ちにしっかり寄り添っていけるよう、多くの目で児童を観察し、情報の共有に努めます。

③AとBの合計値が80%に満たない項目について

No12「失敗を恐れず、高い目標にチャレンジ」について、保護者の方の評価が7%上がったものの、80%には届いていません。児童は、日々、教室で行われる授業において、教師と共有する「学習のめあて」に向かって、真摯に取り組んでいます。「わからなくて嫌だ」「できなくて悔しい」という思いを乗り越えて、「わかった、できた」と目を輝かせる場面を、私たち職員は毎日目にしています。それは、児童のチャレンジの成果です。ご家庭では、見えにくい部分でもあり、そのことが数値を上げにくくしているようにも思います。今後も、児童一人一人の頑張りを面談等でしっかりお伝えしていきたいと思えます。

No20「家庭学習」については、保護者の方、児童共に数値が大きく下がっています。No24「宿題や学習プリントをよく見ている」についても、数値が下がっており、家庭学習の取り組みの困難さが伝わって参ります。保護者の方の忙しさ、児童の意欲、要因は多々あるかと思えます。2021年、中央審議会答申において「令和の日本型学校教育」が提唱され、「個別最適な学び」ということがクローズアップされています。家庭学習においても、従来の「全員が同じ課題」ではなく、「個に応じた課題」を児童が自分で選択できるようにしていくことが望ましいと言われています。学校では「自学」を推奨し、学年に応じて、進め方を指導しているところです。ご家庭での困り感等を担任にお知らせいただき、情報を共有しながら、より良い取り組みについて考えていきたいと思えます。

保護者アンケート 自由記述＊学校全体に関わることを抜粋して記載（太字は学校回答）

○担任の先生は勿論、多くの先生方が子どもたちだけではなく、保護者ともよくコミュニケーションをとってくださって感謝しています。子どもたちが普段から先生方とよく会話をしていることが帰宅後に子どもが学校の様子を楽しそうに話してくれることからよく伝わってきます。先生方が勉強面だけではなく、子どもたちそれぞれの個性を認めながら、一人の人格ある大切な存在として受け入れ、成長を支えてくださっていることをいつも感じて感謝しています。

○先生方と子どもたち、先生方と親御さんたち、そして親御さん同士もよくコミュニケーションがとれていて、アットホームな雰囲気を感じられ、安心して子どもを学校に送り、学校の各行事に参加させることができます。

○子どもたちが学校で楽しく学び、充実した学校生活を送るためには先生方の身体的、精神的な健康が守られていることがとても大切だと感じます。多忙な先生方の負担が少しでも軽くなるよう、親である私たちにできることがあればもっと声をかけていただければと思います。各家庭への連絡や通知、逆に各家庭から学校への連絡の際に、もっと簡素化できたり、省略したりできるものもあるように感じていいです。先生方の仕事の効率化と負担軽減がなされ、必要な子どもたちへの指導や対応がスムーズにできるよう、仕事環境の見直しなどにも力を注いでいただければと思います。

→このような温かいお言葉をたくさん頂戴いたしました。ありがとうございます。丘山小学校の温かい風土に、職員一同感謝の気持ちをもって子どもたちと向かい合う日々です。「働き方改革」は、子どもたちに真に必要な教育を進めるためのものです。児童、家庭、職員、全員が笑顔になるための業務の見直しを図っていきます。

○丘山ジャンボリーは毎年開催してもらいたい。

○他校では、マラソン大会をやらないところが増えていますが、丘山小は続けてほしいです。

→コロナ禍を経て、多くの学校で様々な行事が削減される傾向にあります。上記で述べた「働き方改革」とも重なっていますが、本校では、現段階では丘山ジャンボリーもマラソン大会も実施予定です。開催方法や内容について、全ての児童にとってより良い取り組みになるよう吟味していきます。

●ITが発達し、子どもたちがスマホやタブレットを通してゲームや動画などに接しすぎている状況に懸念を抱いています。学校と市内には豊かな自然や街並みがあることは大きな財産だと感じています。それらに触れる機会や課外授業などを増やしていただけると感謝です。

●これからも身体面や学力面だけではなく、心の豊かさややさしさ、思いやり、チャレンジ精神など内面の充実と成長にも力を注いでくだされば幸いです。校内だけでなく、市内のリソース、豊かな自然や街並み、素晴らしい人材との出会いや企業への訪問、行政との協力などを通して、他では得ることのできない体験や挑戦を子どもたちができるよう支えていってもらえればと思います。

→職員も同様のことを思い、日々の学習計画を立てております。各種校外学習について、本校は少人数のため、一人当たりの借り上げバス代が高くなってしまふことが懸念事項です。昨年まで国から支給されていた補助金が打ち切れ、今年度は市の交付金とPTA会費からバス代を補助しています。徒歩や路線バスによる校外学習の充実を図り、地域の企業様には多大なるご協力をいただいています。次年度以降も、校外学習バス代については、保護者の皆様にご負担をおかけしてしまひますが、ご理解、ご協力をお願いします。尚、本校では、事務職員が調整を図り、児童が使用する各種ファイル、用紙類等の代金は市の予算を配当するなど、別の部分で保護者の方の負担軽減を図っています。

●基本的な学力だけではなく、子どもたちが自分で考え、自分の意見を持ち、相手の異なった意見も尊重して聞くことができるようになるために、子どもたちで話し合い、考え、互いの意見を分かち合うような機会をカリキュラムの中に設けていただきたい。

→今年度、本校では「筋道を立てて伝え合う」力を育成しようと、研究を重ねています。千葉県の特設非常勤講師を依頼し、プログラミング学習を進めています。昨年度は国語科において、今年度は全ての教科において、「思考力」の育成を図っています。

●インフルの学級・学校閉鎖の連絡方法がメールだったため、仕事中にスマホを持たない自分には不都合な連絡方法だと感じました。メールの既読確認が学校側できて、既読がない保護者にご連絡いただけるという対応をいただければ休み中の対処が早めにとれて助かります。1年生の学級閉鎖時は、お迎え依頼の内容もあり、下手すれば夕方メールに気づいてゾッとしただろうと想像しました。大変な対応かと思いますが、お考えいただけまし

たら幸いです。

→貴重なご意見、ありがとうございます。現状のメール機能では、残念ながら既読の有無は確認できません。今回の1年生のケースについては、お迎えにご対応いただけないことも含んでおり、担任が個別に電話連絡を取り、対応しました。今回のような「学校閉鎖・学級閉鎖」について、例えば、ご家族や同学年の保護者の方に電話連絡を入れていただくなどのご対応は可能ですか？それも難しいということであれば、学校までご一報ください。この場で良い方法をご提案することは難しいのですが、各ご家庭の事情がそれぞれおありだと思いますので、もう少し詳しく事情を聞きながら、解決策を探りたいと思います。

●自治会の協議会などに学校が参加できないのか？

●通学路に草や木が生え、通学に支障が出ているように感じています。行政や近隣と協力しての対応を検討していただければ幸いです。

→丘山地区の民生児童委員会議に、教育委員会担当、教頭が出席し、情報交換を行っています。また、年2回開催している学校運営懇談会においては各地区の地区長様が学校に足をお運びくださり、情報交換を行っています。通学路の除草作業についても話題が上がっています。丘山振興会の皆様は定期的に学校周辺の除草作業を進めてくださっています。それぞれのお立場で地域のこどもたちのためにご尽力いただき、本当に有り難いことです。地区清掃等の機会もあるかと思います。保護者の皆様同士でも是非、声を掛け合い、こどもたちの安全のためにお力をお貸しいただければと思います。

●学校だよりの下校時刻が違っていたので、絶対に確認した方がよい。

→ご迷惑をおかけし、大変申し訳ありませんでした。本当におっしゃる通りです。保護者向け文書は、必ず複数人が目を通し、確認するようにしているのですが、今回、見落としていました。次はこのようなことがないよう、十分気を付けます。

●通学路の歩道が狭くて心配です。

●学校前の歩道橋が劣化、さび付いており、状態があまりよくないので行政への修繕の依頼を続けてお願いしたいです。

→歩道や歩道橋の件では、ここ数年、丘山振興会長様を中心に地元議員様等、多くの方がご尽力くださっています。歩道橋については、県の土木課から、修繕に取りかかる目処が立ったという一報が入りましたが、その後、まだ具体的な指示がないため、皆様にお伝えできずにいる状況です。通学路等に関しては、学校や市として、できることは限られており、引き続き、地域の皆様のお声を直接届けられることをお勧めいたします。

●丘山縁日では、こどもたちの意見も取り入れ、楽しいイベントを企画して行ってほしいです。以前は写真販売がありました。普段の授業や校外学習などの様子もわかるのでぜひまたやってほしいです。その収益を学校の活動に役立ててほしいです。

→貴重なご意見、ありがとうございます。昨今、個人情報（肖像権）の問題も取り沙汰されるようになり、写真販売については、以前のように行えない状況がございます。また、その作業を請け負う人的、時間的余裕も正直ありません。学校としては、こどもたちの学習の様子を少しでもお伝えしたいと思い、学年だよりや学校だより等で写真を掲載しているところです。また、今年は試験的に、修学旅行の写真の販売を行いました。ただし、印刷は業者に依頼し、学校としての収益はありません。注文表のとりまとめや、上がってきた写真の仕分け等に変な時間がかかったことが課題となっています。学校で撮りためている日々のこどもたちの学習の様子写真については、学習参観等の機会に掲示するなど、もう少し、保護者の方に見ていただけるような方法を考えていきたいと思います。

日頃の学校教育について、たくさんのご意見、ご感想をいただき、ありがとうございました。各学年に寄せられたご意見については、個別に対応させていただきました。保護者の皆様と学校の連携を密にし、こどもたちにとってよりよい環境を整えていきたいと思っています。気になる点がございましたら、学校評価の機会に限らず、いつでもお気軽に学校までご連絡ください。

職員一同、丘山小のこどもたちのために、使命感と誠意をもって、日々の指導に当たっていきます。どうぞ、引き続き、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。